

メキシコ合衆国グアナファト州サラマンカ市による 姉妹都市提携の希望

平成25年10月
在メキシコ日本国大使館

今般、メキシコ合衆国グアナファト州サラマンカ市より、日本の都市との姉妹都市提携を希望する旨の要望がありました。以下、サラマンカ市の概要を紹介致します。

1 市の概要

- (1) 所在地：メキシコ合衆国グアナファト州サラマンカ市
(西経101度19分, 北緯29度34分)
標高1,720mの高地にあり、グアナファト州の中央部に位置する。
- (2) 市面積：745.96 km²
- (3) 人口：260,732人(2010年国勢調査)
- (4) 日本との時差：夏-14時間, 冬-15時間
- (5) 海外の姉妹都市：
 - ・スペイン・サラマンカ市
 - ・米国テキサス州エディンバラ市
- (6) 公式ウェブサイト(スペイン語)：<http://www.salamanca.gob.mx>

【メキシコ合衆国】



【グアナファト州】



2 サラマンカ市について

- (1) サラマンカ市は1603年に創設された街で、当時の副王の出身地であるスペインの古都・サラマンカ市に因んで命名されました。
- (2) サラマンカ市は、グアナファト州内の他都市(レオン, イラプアト, シラオ, グアナファト, セラヤ)とともに、メキシコ中央高原のパヒオ地域におけるエ

業回廊（industrial corridor）を構成しています。また、農業も盛んであり、小麦、とうもろこし等が栽培されています。

- (3) 街中心部にはコロニアル調の建物が立ち並び、植民地時代からの美しい景観が維持されています。



3 日本との関係

- (1) サラマンカ市には、来年2月にマツダの新工場の開所が予定されています。なお、国道からマツダ新工場に至る道路は、同社の本社がある広島に因み、「ヒロシマ通り（Avenida Hiroshima）」と名付けられています。



- (2) 本年2月には、サラマンカ市郊外にキャンパスがあるグアナファト大学工学部と広島大学工学部との間で提携協定が締結されました。今後、両大学間の人的交流、研究面における交流が更に活発化することが期待されます。

4 姉妹都市に関するサラマンカ市の意向

サラマンカ市は、2013年及び2014年の日墨交流年の機会に、日墨関係の更なる緊密化に資する姉妹都市関係の構築を希望しています。とりわけ、マツダの新工場建設が予定されていること、また、グアナファト大学工学部と広島大学工学部が提携協定を締結したことから、広島県内の都市との姉妹都市関係の構築を希望しています。

【お問い合わせ先】

○外務省大臣官房総務課地方連携推進室

電話 03-5501-8491

メール gaimu-renkei@mofa.go.jp

○在メキシコ日本国大使館 広報文化班

電話：+52 55 5211 0028

メール：miwa.yoshizawa@mofa.go.jp

(了)

なお、サラマンカ市以外の都市でも日本の自治体と姉妹都市提携を希望している都市があります。詳しくは、以下の姉妹都市募集情報をご覧ください。

外務省ホームページ内「グローバル外交ネット」

(http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/local/action/sf_city.html#collection)